



筑後市に住みたい!
住み続けたい
まちづくり

暮らしに密着した事業をチェック!

定住促進対策



4,409万円
定住人口5万人をめざした新しい事業です
・多子出産祝い金事業
・中古住宅リフォーム補助事業
・新築マイホーム取得支援事業 など

筑後船小屋駅
西側駐車場
整備



1億3,169万円
駅利用者の利便性向上を図るため、筑後船小屋駅西側への自動車駐車場(120台)の整備が行われます

サザンクス
筑後
改修事業



1億7,941万円
サザンクス筑後の大規模改修に伴う費用です

公営住宅
解体撤去
工事費



7,930万円
常用団地の建て替えに伴う、基本設計、建物撤去などの費用です

子育て
支援の充実



学童保育事業**6,872万円**
平成25年度から全校区で学童保育事業が実施されています

予算特別委員会
審査から
3月15日~21日

一般会計予算総額は増加

平成25年度一般会計、特別会計、企業会計の当初予算については予算特別委員会を設置。3月15日から21日までの4日間、全議員による審査を行った。

一般会計予算は、景気後退による市税の減少や地方交付税の減少による影響も見込まれる一方で、歳入は拡大し、歳入歳出総額166億4300万円(前年度比7億2700万円、4.6%増)である。

自主財源比率は改善傾向化

歳入では、市税は固定

資産税と法人市民税の減少により、前年度比0.6%減の55億1825万円となった。地方交付税も地方財政対策などにより前年度比0.8%減の36億7000万円となった。地方債は公共事業債等が増加したため、前年度比18%増の12億7830万円となった。自主財源比率は、43.7%と前年度から0.2ポイント改善したものの、地方債依存度は前年度から0.9ポイント上昇して7.7%となった。

投資的経費は増加

歳出では、義務的経費(支出することが制度的に義務づけられている経費)のうち人件費が権限移譲に伴う職員増などにより増加、また扶助費でも自立支援給付費や児童扶養手当などの増により増加となり、義務的経費全体では、前年度比0.8%増の86億6551万円となった。投資的経費(道路、橋、公園、学校、公営住宅の建設など、社会資本の整備に要する経費)では、サザンクス筑後改修事業や筑後船小屋駅西側駐車場整備事業の実施などにより前年度比45.6%増の16億8584万円となった。

採決の結果、賛成多数で原案可決された。

その後、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険(保険事業勘定・包括支援センター勘定)、市営住宅敷金管理、住宅新築資金、下水道事業、地方独立行政法人筑後市立病院貸付等の特別会計、企業会計の水道事業について説明があり、採決の結果、全議案が原案どおり可決された。(各特別会計予算等は下表のとおり)

平成25年度 各特別会計当初予算額		平成24年度予算額	増加率(%)
国民健康保険	61億6447万円	60億7138万円	1.5
後期高齢者医療	6億1431万円	5億8510万円	5.0
介護保険(保険事業勘定)	34億1836万円	32億8632万円	4.0
介護保険(地域包括支援センター事業勘定)	3627万円	3804万円	-4.7
市営住宅敷金管理	2401万円	2481万円	-3.2
住宅新築資金等貸付	6013万円	6110万円	-1.6
下水道事業特別会計	11億1958万円	10億4641万円	7.0
地方独立行政法人筑後市立病院貸付	7億3208万円	8億3311万円	-12.1
平成25年度 企業会計当初予算額(事業収益)		平成24年度予算額	増加率(%)
水道事業	7億2325万円	7億500万円	2.6